



間税だより

発行者／広島国税局間税会連合会 会長 池田 晃治
事務局／〒730-0031 広島市中区紙屋町1丁目3-8 TEL082-207-3120 FAX082-207-3121
発行責任者／江本芳史



ホームページ直行



名水百選 別府弁天池

(写真提供：山口県間連)

透き通ったコバルトブルーの水が不思議なほどの美しさを見せる湧き水「別府弁天池」。この湧水は摂氏14度の透明度の高い水で、環境庁より昭和60年7月20日、日本名水百選に選定され、灌漑や養鱒にも利用されています。併設されている美祿市養鱒場釣り堀では、ニジマス釣りを楽しむことができます。

また、ここは別府厳島神社の境内でもあり、その昔、辺りを開墾したものの水不足に悩む長者が、夢のお告げ通りに弁財天を勧請すると水が湧きだしたという伝説があり、毎年秋にはこの神与の水に感謝の気持ちをこめ、念仏踊りが奉納されています。

近くの弁天会館では釣った魚をその場で調理していただくこともでき、近くの秋芳名水特産品直売所(Benten Blue) (土日祝営業) では、ますバーガーやますスティックを頂くことができます。

〈 目 次 〉

年頭の御挨拶……………	2～3	令和4年度「税の標語」入選作品 (広島局間連分)……………	8
県間連会長からの年賀状……………	4	「税を考える週間」行事に参加…	9～12
納税表彰……………	5	国税局からのお知らせ……………	13
全間連第49回通常総会開催……………	6	【特集】新しい租税教育を目指して…	14～15
局間連・業種別部会・単位会の動き・		ご当地グルメ(山口県間連)・事務局の紹介・	
広島県間連青年部大会開催……………	7	事務局からのお知らせ……………	16



消費税 活かすみんなの間税会



年頭所感



《謹んで新年のご挨拶を申し上げます》



広島国税局間税会連合会 会長

いけだ こうじ
池田 晃治

令和5年の年頭にあたり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆さま方には、広島国税局間税会連合会の運営に対し、格別のご協力を賜り、誠にありがとうございます。

また、国税当局の皆さま方には、平素から多大なるご支援とご指導、ご鞭撻を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、一年の世相を表す漢字として発表された、正に「戦」の年であったと思います。2月のロシアによるウクライナへの侵攻開始は世界的に大きな衝撃を与え、国際情勢は今もなお緊迫した状態が続いております。これに起因して、食料やエネルギー価格を中心とした商品市況価格が高騰し、我が国においても家計や企業経営に大きな影響を及ぼしました。

また、新型コロナウイルス感染症との戦いについては、従来をはるかに上回る感染の波が押し寄せ、新規感染者数も各地で過去最高を記録しました。ワクチン接種の拡大に加えて治療薬の開発・供給が進む中で、ウイルスと共生する社会へ移行しつつあり、経済活動に明るい光が見えつつあります。しかしながら未だ収束は見通せず予断を許さない状況にあります。

一方では、4年に一度開催されるサッカーワールドカップで、日本代表が大方の予想を大きく覆し、世界屈指の強豪国に打ち勝って決勝トーナメント進出を果たしました。惜しくも悲願の8強入りは逃したものの、その熱い戦いは私たちに大きな感動と勇気を与えて

くれました。北京オリンピックでは、冬季五輪で最多となる18個のメダルを獲得するなど、スポーツ界における戦いは大いに盛り上がりを見せてくれました。

さて、間税会に話を移しますと、本年10月より、仕入税額控除の方式として「インボイス制度」が開始される予定であり、消費税制度も新たな時代を迎えようとしております。消費税についての理解を啓蒙する団体としての間税会の役割もますます重要となってまいります。そのような中「税を考える週間」の恒例行事である『税の標語』の募集においては、当連合会管内において24,193点の応募があり、着実な活動が実を結んでいるものと感じております。

依然として不安定な経済状況のもとではございますが、会員の皆さま方におかれましては、各税務署との適切な連携のもと、会員増強による組織の拡充や啓発活動の展開に積極的に努めていただき、間税会活動の活性化に向けて更なるご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

今年の干支は「癸卯^{みづのと}」でございます。飛躍や向上を象徴する干支といわれており、会員の皆さま方におかれまして有意義で実り多い年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

また、国税当局の皆さま方のご健勝とご活躍を祈念いたしますとともに、当連合会の運営について、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭の御挨拶



《謹んで新年のごあいさつを申し上げます》



広島国税局長

ほそだ しゅういち
細田 修一

令和5年の年頭に当たり、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

間税会の皆様におかれましては、平素から税務行政全般にわたり深い御理解と多大な御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

間税会におかれましては、消費税をはじめとする間接税に関する唯一の団体として、永年にわたり税知識の普及と納税道義の高揚を図るための啓発活動に積極的に取り組んでこられました。

とりわけ、「税の標語」の募集に積極的に取り組まれるなど、日本の将来を見据えた租税教育活動に熱心に取り組まれ、着実に成果を挙げておられます。

これらの活動の成果は、間税会及び会員の皆様方の御尽力の賜物であり、心から敬意を表する次第でございます。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けられた皆様に対し、心から御見舞いを申し上げます。新型コロナウイルス感染症の影響により納税が困難な方に対しては、納税の猶予制度を御案内するなど、今後も、納税者の皆様の実情を踏まえた丁寧な対応に努めてまいります。

さて、経済社会のデジタル化が進展する中、国民にとって利便性が高く、かつ、適正・公平な社会の実現に向けて、当局でもデジタル化を通じた手続や業務の在り方の抜本的な見直し、すなわち「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション」に取り組んでいるところです。

このため、「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」という将来像に向けて、

「手続について調べ、相談し、申告する」といった一連の流れを俯瞰し、e-Tax等の利便性向上、相談チャネルの充実など、利用者目線に立って納税者サービスを包括的に見直してまいります。間もなく始まる令和4年分の確定申告では、一層便利になったスマートフォン等による自宅からのe-Tax申告や、スマホアプリによるPay払いも可能となったキャッシュレス納付を体験いただければと思います。

本年10月にインボイス制度が始まります。間税会の皆様におかれましては、インボイス制度の周知や啓発活動に取り組んでいただいております。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。当局としては、引き続き、制度の円滑な実施に向けて、事業者の皆様が制度への理解を深めていただいた上で、それぞれの事業の実態に応じた対応を進めていただけるよう、関係省庁と緊密に連携の上、関係民間団体等の御協力も得ながら、あらゆる機会を捉えて的確かつ丁寧な周知・広報を行ってまいります。

また、広報に当たっては、中小企業庁の各種補助事業等についても併せて周知を行うこととしております。

なお、令和5年度の税制改正にはインボイス制度の円滑な導入に向けた激変緩和措置等が盛り込まれており、適切に対応してまいります。

結びに、新しい年が、間税会の益々の御発展と会員の皆様方の御健勝と御多幸につながる良い年でありますように、心から祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

県間連会長からの年賀状



山口県間税会連合会 全間連 令和4年度「税の標語」最優秀作品

「税金を 納める義務と 知る責任」

会長 村谷太洋
筆頭副会長 波田兼昭
副会長 吉元 秀、北條栄作、中村正彦、澤田健規、守田正文、原田健久
大工幸宏、上津原 章、豊田弘光

山口間税会
会長 北條 栄作

徳山間税会
会長 村谷 太洋

厚狭間税会
会長 豊田 弘光

長門間税会
会長 大工 幸宏

岩国間税会
会長 守田 正文

光間税会
会長 原田 健久

下関間税会
会長 波田 兼昭

萩間税会
会長 中村 正彦

柳井間税会
会長 木阪 泰之

防府間税会
会長 澤田 健規

宇部間税会
会長 吉元 秀

令和4年4月現在

納税表彰おめでとうございます

令和4年度納税功労者表彰式が令和4年10月26日に東京・三田共用会議所で、広島国税局納税表彰式が令和4年11月9日にグランドプリンスホテル広島で挙行されました。

間税会関係では、財務大臣表彰を豊田弘光氏、国税庁長官表彰を大工幸宏氏、真木徳美氏が受賞されました。

また、広島国税局長表彰を、杉原弘一郎氏、前 京子氏、佐藤英之氏、山本富造氏、西伸一郎氏が受彰されました。

このほか、各税務署においても税務署長表彰が行われ、13名が受彰されました。

財 務 大 臣 表 彰



とよた ひろみつ
豊田 弘光 氏

広島国税局間税会連合会 理事
山口県間税会連合会 副会長
厚狭間税会 会長

国 税 庁 長 官 表 彰



だい く ゆきひろ
大工 幸宏 氏

広島国税局間税会連合会 理事
山口県間税会連合会 副会長
長門間税会 会長



ま き とくみ
真木 徳美 氏

広島国税局間税会連合会 常務理事
広島県間税会連合会 常任理事
広島北間税会 会長

国 税 局 長 表 彰



すぎはら こういちろう
杉原 弘一郎 氏

全国間税会総連合会 理事
広島国税局間税会連合会 副会長
鳥取県間税会連合会 会長
米子間税会 理事



まえ きょうこ
前 京子 氏

全国間税会総連合会女性部 副部長
広島国税局間税会連合会 常任理事
広島東間税会 理事
広島東間税会女性部 部長



さとう ひでゆき
佐藤 英之 氏

広島県間税会連合会 理事
府中間税会 副会長



やまもと とみぞう
山本 富造 氏

広島国税局間税会連合会 常任理事
広島県間税会連合会 常任理事
府中間税会 会長



にし しんいちろう
西 伸一郎 氏

広島国税局間税会連合会 常任理事
広島県間税会連合会 常任理事
海田間税会 会長

税 務 署 長 表 彰

瀬尾 穰明氏 (米子間税会)	福田 邦夫氏 (津山間税会)	水野 修治氏 (海田間税会)
高木 晶悟氏 (岡山東間税会)	蔵田 修氏 (広島東間税会)	山本 広樹氏 (山口間税会)
片山 貴光氏 (児島間税会)	小泉美恵子氏 (広島西間税会)	田中 幸夫氏 (徳山間税会)
堀 裕文氏 (倉敷間税会)	棗田 修成氏 (府中間税会)	
石丸 主税氏 (玉島間税会)	木下 達之氏 (廿日市間税会)	

全間連第49回通常総会開催

全国間税会総連合会第49回通常総会が、令和4年9月9日（金）長崎県長崎市の出島メッセ長崎で開催されました。広島局間連からは26名が出席しました。

当日は、国税庁の阪田渉長官、上竹良彦消費税室長、高橋俊一福岡国税局長、大石賢吾長崎県知事など、ご来賓多数が出席しました。

総会では、令和3年度事業報告、収支決算報告、令和4年度事業計画（案）・収支予算（案）、役員補選の議案が、いずれも満場一致で承認可決されました。

また、総会に先だち、第44回青年部通常総会、第41回女性部通常総会が開催されました。

総会終了後、元五輪女子マラソン日本代表でスポーツジャーナリストの増田明美さんが「暮らし

とスポーツにおける公共性」のテーマで記念講演会が実施されました。

広島局間連から出席した役員、会員は、会を通じて他の間税会会員の方々と、コロナ禍により中断していた、意見交換ができ、大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。

次回は東京で第50回記念大会が開催されます。皆様の参加をお待ちしています。



第41回 全国間税会総連合会女性部通常総会報告

広島県間税会連合会 女性部 田中 岳子

令和4年9月9日第41回全国間税会総連合会女性部通常総会が、長崎県長崎市出島メッセ長崎コンベンションホールにおいて開催されました。総会では、新井女性部長より、「コロナ禍においても「基本方針としては、女性部の強化と組織拡大に努めて参りましょう」と力強い大会挨拶をいただき、総会の議案が全て原案通り承認されました。役員改選後に清水女性部長から、「次回の東京大会には、多数の部員のご参加をお待ちしております」とご挨拶をいただき、多くの部員は参加を楽しみにしておられました。

広島県間税会連合会女性部からは、8名が総会に出席し、本年、当会が創立10周年を迎え、活動の中心としてきた「税の紙芝居」3作品と、租税教室の活動の写真を会場後方に展示させていただき、多くの方に閲覧していただきました。皆様に大変熱心に見ていただき質問も多く受け、後日、複数の単位会に「税の紙芝居」を贈呈させていただきました。

また、総会後の懇親会では、長崎名物の皿うどんなどをいただき、学生さんによる「龍踊^{じゃおどり}」の披露は会場中に歓声があがりました。

間税会の中で、女性部の役割、存在感は益々重要なものになってきております。組織拡大のために新たな女性部設立を促す必要がありますので、その際は、是非「税の紙芝居」を女性部の活動の柱にさせていただきますと、他の会との差別化が図れると思います。

これからも、女性のしなやかさと粘り強さで、女性部一丸となって活動して参ります。引き続き、ご支援とご協力を何卒よろしくお願い致します。

ヒロシマパーキング

24時間営業 年中無休 RV入庫可

パルコ・福屋・三越・ドンキホーテ・ヤマダ電機まで徒歩5分!!

各デパートとも2,160円以上のお買物で当駐車場の割引券がもらえます。↑QRでアクセス↑

流川・薬研堀もすぐ近く! 広島ワシントンホテルとの提携サービスもご便利です。

☎082-247-1144 <http://hiropa.co.jp/> 広島市中区三川町 1-18



局間連・業種別部会・単位会の動き

【正副会長会議】

令和4年11月25日（金）、ひろぎんホールディングス本社会議室において正副会長会議を開催しました。

会議では、令和4年度上期の事業報告及び決算報告の後、令和4年度納税表彰者の紹介、令和4年度「税の標語」優秀・入選作品等について報告がなされました。

また令和5年5月25日（木）、「第50回通常総会」開催について協議がなされ、50回記念大会として、広島県での開催が承認されました。また、来年度以降の通常総会開催地の各県間連持ち回りも協議され、同じく承認されました。

また、協議事項の中で、全間連より「インボイス制度」導入に伴う間税会の対応について、連絡があり、傘下50単位会に「アンケート調査」を実施し、それらを受けて、現時点の当局間連の意見として下記の内容を、報告しております。

1. 間税会（局間連・県間連・単位会）の「インボイス制度」導入に伴う間税会の対応について、財務基盤の脆弱な間税会としては、課税事業者選択により消費税申告納付義務が生じるような多大な負担を負うことは困難であると現時点では考える。
2. 間税会が課税事業者を選択し、インボイス発行を依頼された場合は、簡易課税制度選択の有無、一定の経過措置があることの説明などにより、理解を得る。
3. 総会等（懇親会含む）参加者からインボイス発行を依頼された場合、懇親会費支払先（課税事業者）からの領収書発行依頼の方法を検討することも必要。

尚、上記意見は間税会としての対応にかかるものであり、個別会員の意見集約ではありません。

今後、全間連での企画会議、正副会長会議、常任理事会等により、方向性が示される予定です。



広島県間連青年部大会開催

青年部長 平尾圭司

令和元年に行われた青年部大会より2回程コロナにより開催が出来ていなかった青年部大会が令和4年は開催できる運びとなりました。ことある毎に申し上げていますが、青年部大会は【間税会の認知度向上】【間税会が国に提言していく為に会員を増強する】この2点が、大きな目的です。

その為に我々は、青年部大会講師に拘り、動員できる講師を毎回選考しています。今回は竹田恒泰さんを講師としてお招きし、2部構成で講演会を行いました。また、青年部大会主幹は持ち回りで変わるのですが、今回は広島西間税会が担当で行いました。

第一部は、トークセッションとして【ここがおかしい日本の消費税】と題し、広島西間税会新田青年部長がコーディネーターで、竹田先生に消費税について先生の見解を聞かせて頂きました。

その後第二部は単独公演で【日本をとりまく世界情勢】と題しお話を頂きました。

竹田先生は、古事記の研究者としての見解から税についての意見を述べられましたが、そこが凄く聴衆の共感を得られた様に思われます。それは仁徳天皇が民の水煙が上がっていない事を懸念して、民は年貢に疲弊しているから今後3年会税を免除する決断を断行した話です。民は喜びましたがその3年後にもまだ、水煙は上がっていません。そこで更に3年年貢を免除すると英断を行った後、やっと民の家から水煙が上がるようになりました。しかし6年間の免税により天皇の宮殿はボロボロでした。それに見かねた民は今度は我々が恩返しをする番だ！ どうか税を取って宮殿の修復をして欲しいとお願いに挙がったそうです。政治は民衆の為にある。

取られている訳ではない！ 国民がどうか税を納めて日本国民の為に役立てて下さいと言う、日本国であって欲しいと述べられた事に参加者は凄く共感を得られていた様に見えました。

間税会は今後も、税について考える仲間を増やす為に、青年部大会を続けていきます。どうか会員皆様方の応援と動員をよろしくお願いいたします。



竹田講師単独講演



トークセッション

令和4年度「税の標語」入選作品（広島局間連分）

全国間税会総連合会が募集した、令和4年度「税の標語」には全国から501,589点の応募がありました。広島局間連からは、24,193点の応募があり、下記の通り、「入選」16名の方が選ばれました。おめでと

うございます。

今年度の応募数は昨年比 2,826点、応募単位会は、37単位会となっております。来年度は50単位会すべてが応募されますことを期待しております。

【全間連】

入選（広島東間税会）

私から暮らしを支える 納税で
安田女子高校 岡村 優香

入選（海田間税会）

消費税 ぼくにもできる 税活動
中野小学校6年 福井 恵人

入選（東広島間税会）

納税で 暮らしを支える 責任感
中学校1年 山延 千奈

入選（三原間税会）

税で支えよう みんなの社会
熊谷怜汰郎

入選（府中間税会）

消費税 誰でもできる 人だすけ
前原 瑞穂

入選（三次間税会）

納税は 国民みんなの 義務じゃけえ！
県立三次中学校 岡 くるみ

入選（庄原間税会）

税金を 正しく納めて 支える未来
西岡 昂

入選（徳山間税会）

納めようぜい(税)!! 未来につなげる 国づくりのために
後藤 虹奏

入選（光間税会）

レシート見れば 気づくこと 私も立派な納税者
松山 心華

入選（長門間税会）

納税は 明るい未来の 夢切符
小田村和波

入選（岡山東間税会）

税を知り 正しい納税 はじめよう
山本 恭誠

入選（岡山西間税会）

税金は 未来をつくる 原動力
重松 蓮成

つながるよ 未来の子供に 私の納税

河嶋 美桜

入選（西大寺間税会）

納税が 持続可能な 社会をつくる
柏 百徒

入選（玉野間税会）

消費税 知って芽生える 責任感
濱口 三咲

入選（倉敷間税会）

小さな税 大きな町を 支えてる
山本 凌駕

(有)むら屋商事

焼きたし

瞬間高温高压焼成

風味豊かで上品な味

すばやく”だし”がでます

栄養素を”瞬時に”閉じ込める

〒745-0801 山口県周南市久米2819-1 FAX0834-39-0155

これからも、あなたと。

シーモールパレス

結婚式をはじめ各種宴会、祝賀会、同窓会、講演会など
各種の集いに。

ご婚礼はお二人の個性や予算に合わせたアレンジで
ご提案させていただきます。

シーモールパレス

検索



下関商業開発株式会社

〒750-0025 下関市竹崎町四丁目4番8号

tel. 083-231-7000 fax. 083-222-8826

「税を考える週間」行事に参加

昨年の11月11日から17日までの間、「税を考える週間」行事の一環として、私たちの生活に欠かせない税についてより深く考えていただくため、各地で色々な催しが開催されました。

昨年は、「新型コロナウイルス感染症」の新規感染者数も各地で過去最高を記録しましたが、ワクチン接種普及による重症化リスクの低減や、感染防止策の定着化などにより、コロナ禍前の社会活動を取り戻しつつあり、多くの各間税会において、国税局、税務署及び他の関係民間団体等と協力して、街頭広報活動や「税の標語」の表彰式などを開催しましたのでご紹介します。

広島東間税会

●「税を考える週間行事」について

広島東間税会女性部の主催により、税を考える週間の初日11月11日(金)の11時より恒例の街頭キャンペーンを、ヤマダデンキLABI広島店花壇前で、25名の参加により実施しました。

来賓紹介の後、本年度全間連最優秀作品の「税の標語」看板を、当会副会長・広島東税務署長・女性部長により「除幕」を行いました。

除幕式終了後、ヤマダデンキLABI広島店前と福屋デパート八丁堀本店前の2カ所にて、約500部のクリアファイルの配布を行いました。

コロナ禍の為、本通りでのパレードは見合わせていますが、段階的に従前の行事に戻すべく張り切って全員でポケットティッシュ入りのクリアファイルの配布を行いました。

当日の「税の標語」除幕式は、前女性部長・藤木広島東税務署長が、インボイス制度導入を踏まえて、地元テレビ局の取材に応じ、午後のニュースで放映されました。

なお、この看板は、11月11日から11月17日まで掲示しました。



●女性部 「税の紙芝居」実演・贈呈

日時:11月14日 場所:鈴峰園保育園

日時:11月15日 場所:五日市中央北保育園
保育園を訪問し、税の紙芝居の実演と併せて、税に関するクイズを実施しました。



呉間税会

1.税を考える週間行事報告

去る11月11日(金)から1週間 広島県呉合同庁舎壁面に

①税を考える週間がスタートする広報 ②呉間税会で募集した 税の標語の最優秀賞

一般の部と小学生の部の計2点の懸垂幕を掲示させて頂きました。また、ゆめタウン呉店3階の催事スペースで呉間税会が募集した税の標語の最優秀賞・佳作を 法人会等の税務関係団体で募集された税の絵ハガキコンクールや習字などと一緒

に11月5日～16日まで掲示させて頂き、11日には呉間税会会員でクリアファイル等を300セット市民に配布しました。今後も同様な活動を

続けてまいりたいと考えています。



海田間税会

11月2日に税務研修会と海田税務署

長講演会を「サンピア・アキ」で開催しました。出席者は36名。研修会はインボイス制度とキャッシュレス納付について詳しく説明してもらいました。インボイス制度の解説資料は

当会が10月8日にタレントの国光かよこさんを起用して実施した「インボイス制度のニュースリリース」で使用したものを活用しました。山崎税務署長には[不服申立制度]について解説していただきました。



広島西間税会

「税を考える週間」行事

2022/11/11～2022/11/17

●街頭キャンペーン

11/13(日)アルパーク

東棟・西棟連絡通路

会員13名広島西税務署からは、中村署長ほか幹部の皆様が加わり、消費税に関するファイルやチラシを各300部通行者に配布し、税の啓蒙活動を実施した。

●「税の標語」

アルパーク西棟1Fセンターコート

税務団体協議会との共催で「税金展」を開催し、「税の標語」などを展示した。本年は、223件の応募があり、優秀作品には、「広島西税務署長賞」、「広島西間税会長賞」を授与した。



広島南間税会

●「税に関する川柳・標語」表彰式

日時:11月15日(火)

場所:広島南税務署

内容:広島南税務団体連絡協議会との共催で「税に関する川柳・標語」の募集をし、川柳60点、標語39点の応募がありました。また、間税会より川柳の部より1名、標語の部より3名、表彰を受けました。

●「税の標語」表彰状・記念品授与

日時:11月30日(水) 場所:宇品中学校

表彰者:優秀賞3名、入選4名

日時:11月30日(水) 場所:翠町中学校

表彰者:入選1名

内容:全国間税会総連合会の主催で「税に関する標語」を募集し、362点の応募がありました。新型コロナウイルス感染対策防止の観点から表彰式は行わず、各学校の校長先生宛に授与致しました。



尾道間税会

尾道間税会では、「税を考える週間」の事業として、11月8日から24日までの間、(株)フジグラン尾道3階に、税の標語入賞作品、中学生の税の作文入賞作品、書写入賞作品を展示しました。また、中学3年生の書写については応募全作品を展示いたしました。

税務協力団体の(公社)尾道法人会が募集した小学生の絵はがきも同時に展示され、多くの方にご覧いただきました。



廿日市間税会

●「税に関する標語」表彰状授与

税の標語を募集し、優秀作品を表彰しました。

日時:11月17日 場所:原小学校

表彰者:3名

日時:11月21日 場所:五日市高等学校

表彰者:17名



三原間税会

●税の標語展示

三原間税会では、市内中学校へ「税の標語」募集を行い794点の応募を頂きました。その中から、三原税務署長、三原間税会長賞を。また、全国間税会連合会から1点の入選を頂きました。作品は大型ショッピングセンター内



にて、その他税務協力団体と合同で税に関する作品の展示を行いました。
期間は、令和4年11月7日(月)から16日(水)の10日間行い多くの市民の方にご覧頂くことが出来ました。
今年の表彰式は、11月12日(土)にコロナウイルス感染拡大防止のためショッピングセンター内でなく近隣のホテルにて受賞者と保護者のみで開催いたしました。

福山間税会

11月6日、天満屋福山ポートプラザ店にて、女性部主催の「高校生による税に関する書道パフォーマンス」を開催し、広島県立神辺旭高等学校書道部の皆様に税に関する作品を書き上げていただき、来場者へ税への理解を広く呼びかけた。



また、小学生の「税に関する絵はがきコンクール」出展作品のうち、42作品を広島銀行福山営業本部ロビーへ展示し、来店者に鑑賞いただくとともに、啓発を行った。(11月16日～11月30日)

府中間税会

●「税の標語」作品の選考と表彰

令和4年度の「税の標語」は府中市内及び近隣の中学3年生及び義務教育学校9年生から659点の応募がありました。

9月7日には府中商工会議所で田中府中税務署長と府中間税会役員で最終審査会が行われ12点が選ばれました。

11月8日には受賞された中学生及び関係者の方々をお招きして表彰式が盛大に行われ、受賞者には賞状と記念品が贈られました。

税の標語優秀作品は「税を考える週間」にあわせて他の租税協力団体の作品と一緒に11月22日から市内の各所で展示され多くの方が観覧されました。

庄原間税会

2022年11月12日11時

ショッピングセンター「ジョイフル」にて

庄原税務署長他当会役員 計13名

◆西上副会長による「紙芝居」講演

◆庄原税務署長をはじめ、当会役員による「ティッシュ配り」による啓蒙活動



山口間税会

「税に関する絵はがき、作文、習字、標語コンクール」への協力参加

租税教育の一環として

山口市内の小学生・中学生を中心に

各作品を募集。その中から絵はがき12点、習字10点、作文3編、標語2点の優秀作品を選出し、表彰並びに募集作品の展示を市内4か所にて行いました。改めて子供の教育と税金の大切さを実感し、これかもこの啓蒙広報には、山口間税会として最大の理解と協力体制をもって、活動して参ります。



岩国間税会

日時：令和4年11月14日(月)

場所：岩国市立麻里布中学校

内容：「税の標語」

岩国税務署長賞授与

参加者：岩国税務署長・岩国間税会会長・麻里布中学校校長・優秀作品作成者 計4名

岩国間税会は前年度より「税の標語」のより一層の活性化を図るため、岩国税務署のご協力により岩国市内の中学校に「税の標語」の募集を行なっております。多くの中学校の協力により「税の標語」の応募が増加したため、当年度より岩国税務署長賞を創設いたしました。岩国間税会役員が多くの応募作品の中から最も優れた1点を岩国税務署長賞として選定し、当日、岩国税務署長による賞状の授与、岩国間税会会長による記念品の授与を行いました。



徳山間税会

11月16日 周南市 ホテル サンルート徳山にて、(公社)徳山周南法人会に協力して税の講演会を開催しました。

徳山税務署 署長 小松和男 氏に演題「税務行政の将来像と査察の概要・調査」で講演して頂き、55名で聴講しました。



光間税会

令和4年度の「税の標語」を募集し、497作品の応募がありました。その中から、光税務署長賞、光間税会会長賞として6点の作品を選出し、中学校3校で表彰式を実施しました。あわせて、全国間税会総連合会の入選作品1点の表彰状等の交付も行われました。

防府間税会

11月13日(日)に、地場産フェア会場内にて街頭キャンペーンを行いました。例年では、花の種と一緒にe-taxのチラシを配布するところですがコロナ禍の影響により規模を縮小し、ブース出展での啓蒙活動を行いました。

また、市内中学生から応募のあった「税についての作文・書写」について、沢山の応募作品の中から優秀作品が表彰され、入選作品をアスビラート防府に展示しました。



下関間税会

●広報活動

下関税団協の各団体会員と下関税務署員総勢42名で、11月7日(月) J R下関駅前周辺でポケットティッシュを配り、「税を考える週間」をPRしました。



●租税作品合同表彰式

下関税団協の各団体主催で募集した租税作品の優秀受賞者を一同に集め、11月12日(土)下関駅前のショッピングセンターシーモール下関2階セントラルコートにて、お客様が見守る中、合同表彰式を行いました。各団体の長より35名の受賞者に表彰状と記念品を授与しました。終了後、受賞者とお客様を対象に税金クイズ大会を実施しました。今年はテレビ局3社の取材もあり、「税を考える週間」を広くPRできました。



また、優秀作品を、11月9日から12月下旬にかけて市内の商業施設や総合支所等で展示しました。

宇部間税会

【実施事項】 中学生の税に関する優秀作品表彰式

【主催者】 宇部税務署、宇部税務署管内納税貯蓄組合連合会、宇部間税会 共催

【開催月日】 11月13日(日)

【場所】 フジグラン宇部 1階(宇部市明神町三丁目1番1号)

【対象および参加者】

宇部市内中学校の入賞者およびご父兄の皆様

宇部税務署 所属団体の代表者などご来賓の皆様

宇部税務署 署長および担当職員の皆様

宇部税務署管内納税貯蓄組合連合会 会長および担当役員の皆様

宇部間税会 会長および担当役員

お買い物等の目的で会場にお立ち寄りくださった市民の皆様

以上、推計約80名

【内容】「中学生の税に関する優秀作品表彰式」

「税の標語」について、宇部税務署管内納税貯蓄組合連合会様との共催で合同表彰式を行いました。

今年度の応募は414作品(281名)あり、

また小学生1名の応募もあり、その中から

宇部税務署署長賞1作品、宇部間税会会長

賞1作品、山口県宇部県税事務所所長

賞1作品、宇部間税会入賞者5作品を

表彰しました。表彰式会場に標語・書

写・作文・絵はがきの入賞作品を展示

しており、多数のご来場を頂きました。

当日ご欠席の生徒さんの入賞作品

については、後日学校を訪問し個別

に表彰しております。



入賞者と記念撮影



式典出席者

長門間税会

11月11日～17日の「税を考える週間」に合わせて長門税務署管内の間税会・法人会・納貯連合会・青申会がそれぞれ募集した『税の標語』『絵はがき』『中学生の税の書写・作文』の優秀作品を【税に関する作品展】としてフジ長門店のロビーに合同展示し、12日には、特別賞を受賞した児童・生徒20数名を一同に会し、合同表彰式を挙行了した。

尚、管内11小学校より募集した『税の標語』は応募児童数361名、応募作品数544点を数え、特別賞6点・入選9点・佳作20点を選び優秀作品として展示した。



岡山東間税会

(1)街頭広報活動と広報車出発式

岡山東間税会では「税を考える週間」(11月11日～17日)のPRのため、週間初日の11月11日(金)に街頭広報活動と広報車の出発式を行いました。

街頭広報では感染対策を行い、岡山東税務署・備前県民局それぞれのマスコットキャラクター、イータ君、ももっちと、当会の役員・会員 合わせて約40名が、表町商店街を通行している方々に広報グッズを配布しました。

広報車の出発式では、ご来賓として野上岡山東税務署長・大江備前県民局税務部長、木村岡山東納貯連会長、岸本岡山東青申会会長にご出席いただきました。



(2)岡山東税務署長納税表彰

令和4年度の岡山東税務署長納税表彰式が、11月15日(火)に岡山東税務署で行われ、会長代理で川口副会長が出席しました。その席上、岡山東税務署長表彰に高木会長、租税教育推進校等表彰感謝状に岡山東間税会の受賞が報告されました。

授与式は11月28日(月)に㈱トマト銀行本店で行われ、野上署長から各表彰状が授与されました。



(3)税に関する作品の表彰

○岡山市租税教育推進協議会 岡山東間税会長表彰

岡山市租税教育推進協議会の「税に関する習字」に協賛しており、習字の部で優秀作品に対し表彰を行っています。

令和4年度の岡山東間税会長表彰は、岡山市立甲浦小学校の、原 琴音 さんに決まり、11月21日(月)に同小学校で表彰式が行われ、石村理事から表彰状と記念品が授与されました。



岡山西間税会

税を知る週間の最大行事である「税の標語」の募集がやってまいりました。本年は昨年を上回る3,769作品の応募がありました。昨年対比で56作品増加、応募校は2校減少という結果でありました。

この中より、全国間税会表彰2作品、岡山西税務署管内表彰5作品となりました。

ご応募下さった多くの皆様、小学校の先生方、お世話になった間税会会員の皆様に感謝と御礼を申し上げます。

全国表彰上位15作品の内訳は、小学校0、中学校7、高等学校2、一般6であり、国税局別に見ると中国、四国、北九州、南九州の4国税務局管内からの高位入選は0でありました。

租税教育の徹底を重視する立場からすれば、税の標語コンテストも「小学生」、「中学生」、「高校生以上一般の部」と三部門に分別して募集、表彰することが一番早い道であると思えます。

最後に税の標語の応募者の皆様、ご尽力頂いた皆様に重ねて御礼申し上げます。



西大寺間税会

●税の標語表彰式(邑久中学校・西大寺小学校)

西大寺間税会では、「税の標語」を小学生・中学生を中心に募集しました。その結果、688名より1,137作品の応募をいただきました。9月16日に西大寺税務署にて税務署長、当会役員による審査会を開催し、厳正な審査の結果、次の作品が優秀作品として選定されました!! 最優秀作品等の優秀作品は、



西大寺間税会の広報活動に使わせていただきます。なお、最優秀賞・優秀賞の作品6点のうち5点を西大寺間税会代表として全間連の選考会に推薦いたしました。また、全間連入選、西大寺間税会での最優秀賞・優秀賞は、各学校で表彰式を行ったほか、11月15日より西大寺税務署管内の各地域にて、習字等の租税作品とともに優秀作品を展示しました。

★全間連入選・最優秀賞(小学生の部)

「納税が 持続可能な 社会をつくる」

岡山市立西大寺小学校 5年 柏 百徒さん

★最優秀賞(中学生の部)

「税金を 納めて守ろう 良い暮らし」

瀬戸内市立邑久中学校 1年 細野 なみ杏さん

●税務研修会を対面型とWeb配信のハイブリッド形式で開催

西大寺間税会は、「税務研修会」を西大寺法人会などの税務協力団体と共同で開催しました。11月16日に体験学習施設百花プラザで税理士の近成彰彦さんを講師にお迎えし、「令和4年分年末調整」について研修を行いました。コロナ禍ということもあり、昨年に引き続き、従来どおりの対面研修とWeb配信のハイブリッド形式で実施しました。



対面研修では、参加人数を20名と限定し、ソーシャルディスタンスを保ち開催。また、対面研修を撮影した映像を、YouTubeを活用しWeb配信しています。どなたでもご視聴いただけますので、年末調整事務等の参考にいただけたら幸いです。

今後も、間税会の基本である税を中心とした研修会を開催して参ります。ご参加・ご視聴お待ちしております。

●(税を考える週間行事) 中学生と一緒に広報活動!!

11月15日に管内の商業施設ゆめタウン邑久店(瀬戸内市邑久町)及び11月17日に天満屋ハピータウン西大寺店(岡山市東区西大寺)の2カ所で広報活動を行いました。参加者は、当会のほか西大寺税務署、民間税務団体の税理士会・法人会、そして職場体験中の地元西大寺中学校の生徒と協力して活動しました。



参加者は「税を考える週間です。くらしを支える税について考えてみませんか?」と呼びかけながら、買い物客らにチラシとティッシュを手渡しました。併せて「税に関する絵はがきコンクール」と間税会主催「税の標語」の租税作品の展示についても案内しました。

職場体験中の中学生の活躍で、買い物客への周知ができた広報活動となりました。今後も、税知識の普及と税の理解を求める広報活動を行っていききたいと思います。

瀬戸間税会

【税の標語募集事業】

瀬戸間税会は、税を考える週間に合わせ「税の標語」と法人会女性部会主催「税の絵はがきコンクール」、納貯貯蓄組合主催「税の作文、書写」の租税作品の啓発活動を税務3団体で開催しています。今年度(R4)は26名、54点の作品があり、会長賞1点、税務署長賞1点、入選4点を選出。12月2日(金)には、備前市立三石中学校で表彰式を行いました。瀬戸税務署数本署長より、税務署長賞を受賞した2年武内暖陽さん、瀬戸間税会賞永会長より、会長賞を受賞した1年有吉夏菜さん他、入選の方々に賞状と記念品が贈られました。また、税を考える週間に合わせ11月7日～12月13日まで、公民館や郵便局での展示も行いました。



★瀬戸税務署長賞

「税金は 日本を支え 自分を支える 第一歩」

備前市立三石中学校2年 竹内 暖陽(たけうち ひなた)さん

★瀬戸間税会会長賞

「納税者 納めるたびに 人を救える 救世主」

備前市立三石中学校1年 有吉 夏菜(ありよし かな)さん

玉野間税会

11月12日 玉野市宇野のショッピングモールメルカにおいて、玉野税協団と共催の「税を考える週間」の合同PR活動を行いました。最初は当会会員で青申会会長の太田税理士と法人会青年部による掛け合い漫才での公開租税教室が開講。その後は税の標語・絵はがき、習字、作文の合同表彰式。表彰式後は恒例の街頭PR活動で、人気の東兎ライダーエイトと玉野マリン大使も参加しました。大いに盛り上がった事業となりました。



玉島間税会

(1)「税の標語」作品の選考と表彰

令和4年度の「税の標語」は玉島税務署管内の中学校4校から435点の応募がありました。

9月15日に、玉島税務署にて玉島税務署長と玉島間税会役員で最終審査が行われ、玉島間税会長賞、玉島税務署長賞を含む12点が選ばれました。11月10日には玉島間税会野田会長が受賞された中学校を訪問し表彰式を行い、受賞者に賞状と記念品を贈呈しました。また、優秀作品は租税団体の作品と一緒に「税を考える週間」にあわせ11月7日～13日まで玉島市民交流センターに展示し、多くの方に観覧されました。

(2)広報PR活動

11月13日(日)に、玉島市民交流センター及び駐車場を会場に開催された「第33回玉島ふるさとふれあい物産展」に参加しました。当日は天候がすぐれない中ではありますが約5,000人もの来場者で賑わい、玉島税務署のご協力のもと(公社)玉島法人会、玉島青色申告会と共同で出展し、税についてのPRを行いました。出展ブースには多くの親子連れの方がご参加され、盛況のうちに終えました。



真庭間税会

●「税務手続きの

オンライン宣言式」を開催

真庭間税会など税務関係7団体で組織する「真庭税務団体協議会」が、11月16日(水)に勝山文化センターで広島国税局管内では初めてとなる「税務手続きのオンライン宣言式」を行いました。広島国税局森田総務部長をはじめ来賓・関係者22名が出席し、官民ともに税務手続きのデジタル化により、利便性の向上や効率化を進めていくことを宣言しました。



米子間税会

日時:2022年11月3日(木・文化の日)

場所:イオン米子駅前店

1階イベントスペース

内容:米子東高校の生徒らが、税を表現した書道パフォーマンスを披露しました。
人数:50名～100名程度



松江間税会

●税の標語表彰式実施

2022年11月17日13:30 安来市立伯太中学校にて、税の標語松江間税会会長賞の表彰式を行いました。

受賞者は、2年2組門脇愛音(あのん)さんです。



写真右:足達松江間税会会長
写真中央:受賞者の門脇愛音さん
写真左:貴重伯太中学校校長

出雲間税会

出雲間税会は、毎年税を考える週間前後に、「世界の消費税」図柄刷り込みクリアファイルを出雲市内の小中学校34校の6年生全員に配布しています。

今年は、12月12日、内田会長より出雲市教育委員会の杉谷教育長に贈呈しました。贈呈したクリアファイルとパンフレット1800部は教育委員会を通じて全校



に配布されました。

教育長からは「毎年継続して寄贈していただきありがたい。社会科の授業に活用させていただきます」と、謝意が示されました。

出雲税務署、出雲地区税務団体連絡協議会は、10月29日、30日に出雲ドームで開催された「いずも産業未来博」に共同出展しました。

出展ブースでは、制度周知コーナーや租税作品展示コーナーが設置され、多くの来場者に、税への理解を深める活動となりました。

出雲間税会からは、石倉事務局長が参加し、税金クイズの出題や「消費税啓発チラシ」などの配布を行い、税知識の普及啓発や間税会活動のPRに努めました。

また、税務署主催の年末調整説明会が開催されなくなったことから、出雲法人会と共催で、会員サービスの一環として、令和4年分年末調整説明会と消費税インボイス制度説明会を同時開催しました。説明会は11月21日、22日、24日の3日間で合計5回開催し、いずれの会場も定員に達するなど好評を得ました。



石見大田間税会

石見大田間税会では、「第26回税を考える週間事業」の一環として、恒例の税の標語や税金クイズを実施しました。

税の標語は、中学生の部と一般の部で募集を行い、中学生の部が79作品、一般の部が22作品、合計101作品の応募があり、各部1点の最優秀作品を選考いたしました。

最優秀作品は、11月13日に大田商工会議所で開催された租税作品合同表彰式において「石見大田間税会会長賞」として表彰しました。

税金クイズは、揮発油税の問題など全3問を葉書に記載して配布したところ、今年度は218通の応募があり、正解者から抽選で30名を選出し、会員事業所で使用できる商品券を発送しました。



浜田間税会

●第10回 租税作品合同表彰式を実施

「税を考える週間(11月11日から17日)」行事として第10回租税作品合同表彰式を、新型コロナウイルス感染症対策の為、受賞者と家族など関係者に限定し開催。

浜田法人会が主催、浜田間税会は後援し実施されました。

今年度の租税作品は、参加校小中高32校で831作品の応募があり、優秀作品の受賞者37名と租税教育推進校1校の表彰が行われ、作品展示は、浜田税務署管内13会場で展示されました。



11月13日 租税作品合同表彰式



租税作品の展示(11月11日から11月17日)

益田間税会

R4115、税を考える週間(11月11日～11月17日)に併せ、(株)キヌヤチラシに掲載し、意識高揚に努めるとともに、益田法人会・益田税務署様を中心となり、期間中の11/15～11/20に小・中学生及び高校生の租税作品「税に関する絵はがき・習字」の展示をキヌヤ益田ショッピングセンター2Fにて開催いたしました。



太陽光発電も  プロパンダ!!



広島ガスプロパングループ
キャラクター プロパンダ
©Hiroshima Gas Propane Group

太陽とガスの新しい暮らし方

ガスと太陽光発電や太陽熱利用給湯システムで、環境、家計にやさしい暮らしをはじめませんか。

広島ガスプロパングループ

広島ガスプロパン 検索 www.hiroshima-gasp.co.jp



令和5年10月から
消費税インボイス制度が始まります。

消費税
インボイス
制度

登録を予定されている事業者の方へ 登録申請はお早めに!

※制度開始時にインボイス発行事業者となるためには、原則として、令和5年3月31日までに登録申請を行う必要があります。

登録申請手続は、

かんたん・便利♪

e-Tax

をご利用ください!!



「e-Taxソフト(WEB版)」を
ご利用いただくと、質問に回答
していくことで申請が可能です。



e-Taxで申請した場合、電子データ
で登録通知の受領が可能です。



個人事業者の方はスマートフォン
からでもe-Taxで申請できます。

※e-Taxのご利用には事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

説明会を開催中

税務署での説明会や
オンラインでの
説明会をご案内しております。

説明会ページへ



制度について詳しくお知りになりたい方は、
国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp>)の
「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。

特設サイトへ



特設サイトでは

- ① 制度の解説動画
- ② AIを活用したチャットボット
- ③ 軽減・インボイスコールセンター
などをご案内しております

【特集】新しい租税教育を目指して

《租税教育と選挙との関係を高校生に学んで貰う研修会の開催》

呉間税会 青年部活動報告
青年部長 平尾 圭司

呉南ロータリークラブ主催で、広島県内のインターアクトクラブが、呉へ一堂に会し、「未来はわたちが担う～政治にふれてみよう」をテーマに、第一部「選挙制度について勉強してみよう」第二部「消費税について勉強してみよう」を座学した後、グループ討議・結果発表・実際の選挙投票の模擬体験を行いました。

- ・日 時 2022年6月11日(土) 呉市内
- ・ホストクラブ 清水ヶ丘学園
- ・スポンサーホストクラブ 呉南ロータリークラブ

【開催経緯】

私が、ロータリークラブに所属し、青少年育成事業で指導者研修会を担当することになり、そもそも呉間税会青年部で、地元小学生に租税教育を10年以上行っていた私にとって、「いつも、税知識取得は何の為にやるのか?」と思っておりました。

○税は国民のために使う大事な財源であること
⇒その財源の使用方法を考える必要があること⇒財源の使用方法を考え、それを決めるのは誰なのか?⇒税の使用の決裁者を選ぶのは誰なのか。租税教育の中に落とし込まないと、税知識がテクニックを学ぶだけのものになってしまうのではないかと常々疑問を覚えておりました。

また、ちょうど選挙権が18歳に引き下げられた事は、大きな転機として、高校生が有権者として実感してもらう方法がないだろうか?と考えたところ

『お金(税)と政治は結びついている』を伝えたいと思いました。

そこで

○消費税を題材にしたマニフェストの作成

○模擬選挙を体験してみる

の考えからスタートしました。

【研修を行う目的】

- 初めて会う人達の前で、自分の意見を言える勇氣を持って貰う。
- 各政党内で、役割分担を話し合っ決めてもらい、消費税に特化した政策を自ら考え仲間にディベートを行い政策の決定を行う。自らの意見を伝えるためには、事前の学習が重要であることを感じて貰う。
- 18歳に引き下げられた選挙制度を学び、自分達が将来を担う為に選択ができる事を感じて貰う。

【研修計画】

1. 事前学習

- 1ヶ月前に、呉間税会青年部と呉税務署第1統括官とで、ディスカッションテーマである消費税についての事前学習教本を作成し、各学校の生徒へ配布、また、教員向け生徒指導要領も作成し、研修当日に政党内でマニフェスト作成の為に討議が濃い内容になるように行った。

2. 研修当日の段取り

- ①各学校の生徒を振り分けたテーブル毎を政党に見立てる
・政党名、党首、ディスカッションリーダー、書記をそれぞれ自分たちで決定する
- ②座学として
第一部『選挙制度について勉強してみよう』
外部講師：呉市明るい選挙推進委員会会長 竹上和徳 様
内容は、日本の選挙制度の歴史や現在抱える選挙の問題点等

Faithful & Friendly
皆様の百貨店、福屋。



福屋広島駅前店

Fukuya



福屋八丁堀本店

第二部『消費税について勉強してみよう』

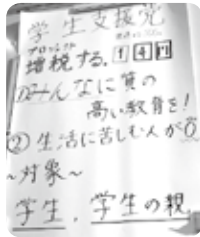
外部講師：呉税務署法人課税部門第一統括官

本吉俊之 様

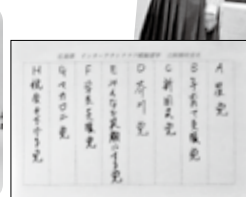
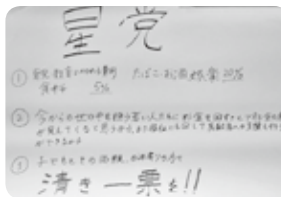
内容は、消費税の成り立ちや使用目的、軽減税率・インボイス制度等

③政党内（各テーブル毎）で、消費税に関するマニフェストを作成する
その際、作成ポイントを提示する：

- A、消費税を
どうしたいか？
- B、なぜ、
そうしたのか？
- C、だれのために(対象者)
結果として、どの様になると良いと考えたのか。



④ディベート（演説） 政党で決めたマニフェストを国民に発表する。
発表方法も自分たちで決め、党首が演説・政党の仲間と演説等効果的な方法も皆で考えて決める事。



⑤模擬選挙を体験してみよう

どの政党に投票するか選挙権人（投票者）は、事前のクジで選ばれた生徒達とし、ここからは、キャンペーン客観的に各政党の演説を聞いて、一票を投じたい政党に投票することとする。

⑥投票の発表

呉市選挙管理に補佐してもらい、投票箱の開票、票の集計、投票結果発表すべて、生徒が行う。



【研修会を終えて】

生徒は私が思っていたよりも積極的に、政党内（テーブル内）で消費税はどうあるべきか話し合っていました。【消費税は未来を担う学生の為に使う】や【スウェーデンやノルウェーの様に高福祉を目指す為に消費税の税率を上げよう】など、様々な意見を皆で議論して演説してくれました。さらに『今の政治は年配の人の意見に左右されている、それは若い世代が選挙に行って投票しないからだ！ だから私は18歳になったら選挙に行って投票する』と言ってくれる生徒もいました。私としては【税や政治に若者は興味が無い】と大人が決めつけているだけで、大人が若者にアプローチをする手段を知らないだけだと思います。今後もこのような企画を間税会では行っていききたいと思います。

全国200万世帯への通販企業です

美味しい食品やおもしろい雑貨など生産者・メーカー様からの商品提案をお待ちしています

www.yamaki.co.jp

いいもの通信 | 検索 クリック

いいもの通信

株式会社 山崎



ご当地グルメ

提供 山口県間連

山口県を代表するソウルフード。瓦そば

明治10年の西南戦争。薩軍の兵士たちは瓦で野草や肉を焼いて食べていた、という古老の昔話をヒントに作られた川棚温泉の名物料理。熱々の瓦に、茶そば、牛肉、錦糸卵を彩りよく盛り付けて青ネギを散らし、海苔とレモン、モミジおろしをトッピング。瓦で焼けてパリパリになったところを特製つゆでいただきます。



瓦そばの誕生は昭和37年。使ったのは数十年の年月を経た日本瓦。江戸時代、長府毛利藩の御殿湯だった川棚温泉は、殿様ご一行の通る街道筋に面した湯宿は、茅葺き藁葺きが当たり前の時代においてすでに瓦葺きでした。瓦が必需品の川棚温泉だからこそ、瓦そばが生まれました。発祥の店「元祖瓦そばたかせ」をはじめ「瓦そば本店 お多福」で食べることができます。また旅館のご夕食でもオーダーできます。

事務局の紹介

呉間税会事務局

呉間税会の事務局は土岡会長が社長を務めている正和実業株式会社内にあります。初代呉間税会会長が現会長の父親でもあり、その折から約34年間事務局は上記内にあります。事務担当者は土岡、吉田、日浦の3名です。呉間税会の会員は現在406人社で、広島県内第2番目の会員数があります。当会は様々な事業を積極的に行っており、事務局としてこれからもしっかりとサポートしていきたくと思っています。

【事務局】

〒737-0004 呉市阿賀南3-8-5 正和実業(株) 内
TEL0823-71-8228 FAX0823-71-8230



出雲間税会

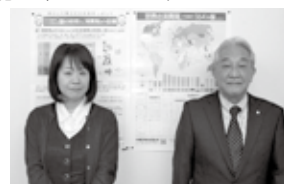
出雲間税会（会長 内田晃市：湯宿草菴社長）は、事務局を出雲商工会館内に設置し運営しています。令和2年9月より昨年9月までの2年間第16回モデル会に指定され、コロナ禍ではありましたが、出雲空港連絡バスや市役所前懸垂幕に税の啓発広告を掲出、年末調整説明会と消費税インボイス制度説明会の主催、また、出雲ドームで開催された「いずも産業未来博」に他の税務団体と共同出展し、税金クイズの出題や「消費税啓発チラシ」の配布を行いました。

毎年、税を考える週間前後には、“世界の消費税”図柄刷り込みクリアファイルを出雲市内の小学校34校の6年生全員に配布しており、教育長からは「毎年継続して寄贈していただきありがたい。社会科の授業に活用させていただきます」と、謝意が示されています。

今後も引き続き、税知識の普及啓発や間税会活動のPR、組織の拡充強化に努めていきたいと考えています。

【事務局】

〒693-0011
島根県出雲市大津町1131-1
出雲商工会館3階
TEL0853-25-3731
FAX0853-25-3522



事務局 からの お知らせ



広島国税局間税会連合会のホームページを是非ご覧ください!!

アドレス www.hiroshima-kanzeikai.jp

主なコンテンツ

1. ご挨拶
2. 間税会組織図
3. 活動報告・お知らせ
4. 会報等



未来を、ひろげる。

 HIROGIN HOLDINGS



広島銀行 | ひろぎん証券 | しまなみ債権回収 | ひろぎんキャピタルパートナーズ | ひろぎんITソリューションズ

ひろぎんリース | ひろぎんエリアデザイン | ひろぎんヒューマンリソース [2022年12月9日現在] [2212]